

令和5年1月24日 岐宿小学校だより第18号



えがお

五島市立岐宿小学校 校長 増田 祥子

○思いやりのある子
○楽しく学ぶ子
○たかましい子
笑顔あふれる、心身ともに
たかましい子供を育てます!

3学期もよろしくお祈いします。

3学期の始業式を体育館にて1月10日に行いました。どの子も友達に会えることを楽しみにしていたようです。大きな怪我や病気もなく、106人全員が無事に3学期を迎えることができ、とてもとても嬉しく思います。

今年うさぎ年です。うさぎ年の「卯」は「卯月」の「卯」と同じ意味があり、4月に草花が芽吹くように、新しいことに挑戦するのに最適な年ともいわれるそうです。岐宿っ子が新しいことに挑戦し飛躍する、笑顔あふれる1年になるよう、教職員一同支えていきます。岐宿っ子のよりよい成長のため、保護者や地域の皆様、今年も御理解、御協力よろしくお祈いします。

さて、3学期は次の3つのことから、特別な意味をもつ学期といわれます。

3学期は1番短い学期で、1～5年生は52日、6年生は47日しかありません。この時間はみな平等に与えられていますが、使い方は人それぞれです。また、『1月は行く、2月は逃げる、3月は去る』と言われるように時が経つのも早く感じます。時間を無駄にせず、大切に過ごせるよう支援していきます。

3学期は学年のまとめの学期です。今学んでいる内容を1つでも多く「わかる」「できる」と自信を持って言えるように励まし、取り組んでいます。人に言われてする勉強はなかなか身に付きません。自ら進んで勉強できるよう発達段階に応じた取組を進めています。また、個に応じた指導として、岐宿小では「集中できない。」「文章を読めない。」など苦手な課題に取り組むための通級指導教室、3・5年生の算数科の授業では2人の先生が指導するTT授業に取り組んでいます。

3学期は次の学年に向けて準備をする学期です。4月には学年が1つ上がります。3学期のうちに、憧れの先輩に近づけるよう1つ上の学年の行動をしっかりと見たり聞いたりして過ごします。また、次年度に向け、3年生がクラブ活動を見学したり、委員会活動は3月に5年生が中心になって4年生と活動を始めたりします。

これらは、子供や学校の努力だけでは身に付きません。保護者や地域の皆様の温かい声かけや励ましを引き続きよろしくお祈いします。

始業式の児童代表は、4年生の岡本紗奈さん、山下邦斗さんが、冬休みに楽しかったことや3学期に頑張りたいことを高学年らしく堂々と発表してくれました。



ドタバタ劇だった 2学期終業式

2学期の終業式は、12月23日（金）でしたが、天気予報では大雪警報が発令される可能性（中程度）ありとの発表でした。通常の単なる雪対応と異なり、節目である終業式は、事前に準備した作文発表の代表児童の活躍の場、通知表配付、冬休みに向けての生活指導など2学期の最終日にしなければならないことがあります。そこで、23日に行く予定だった終業式の内容を前日の22日の授業と入れ替えて行い、万が一に備えました。結果は、御存知のとおり大雪警報が発令され、路線バスも運休のためスクールバスも出せず、臨時休業となりました。保護者の皆様には、御理解、御協力ありがとうございました。

12月22日（木）の4校時目に体育館で終業式の内容を行い、冬休みに向けての生活指導を行い、各教室にて担任が通知表を渡しました。子供は雪が積もるかもという期待と、いつもと違う雰囲気にワクワクしていたようでした。

終業式にて宿題を出しました。それは、年末年始に家や地域のお手伝いをして、我が家の・我が町の伝統文化を継承することです。家々や地域で雑煮の具材や味付けが違うことを例に、特に年末年始の家の手伝いをするのは地域の・日本の伝統文化を継承することになると伝えました。家や地域での手伝いの様子はいかがだったでしょうか？12月に挑戦した暗唱が『春の七草』だったので、始業式終了後に「七草がゆを食べたよ。」と教えてくれた子供も数名いました。終業式の児童代表の作文発表は、2年生の谷川清弥さんがかけ算九九など2学期に頑張ったことや3学期に頑張りたいことを立派に発表してくれました。



花の苗をありがとうございました!!

12月5日に、岐宿町の荒木さんがたくさんの花の苗を学校へ届けてくださいました。春に咲くパンジーやビオラの苗です。校門周辺や小中学校バス停用のプランター、中学校入り口にある学校園に植えました。大寒波が心配ですが、春に美しい花を咲かせてくれることを楽しみにしています。これまで御協力いただいた地域の方の写真と一緒に、玄関や「チーム一步前」の教室に掲示しています。



